



「学校の時間」を変える挑戦！教育課程柔軟化サキドリ研究校とは？

現在の固定的な授業時間を見直し、国の新制度を先行活用(サキドリ)します。
時間を賢く「節約・貯金」することで、子どもと先生の双方にとってより豊かな学びの時間を創出するプロジェクトです。

どうやって「自由な時間」を作るの？



授業時間を最大10%「節約」

各教科から時間を少しづつ集め、年間で最大90コマの時間を確保します。



集めた時間を「貯金」して再投資

この時間を、本当に必要な活動にまとめて使うことで、学びの効果を高めます。



パートナー校と連携して取り組む
美香保中・美香保小・北光小の3校で連携し、
小中一貫した教育を充実させます。



「自由な時間」で何が変わるの？

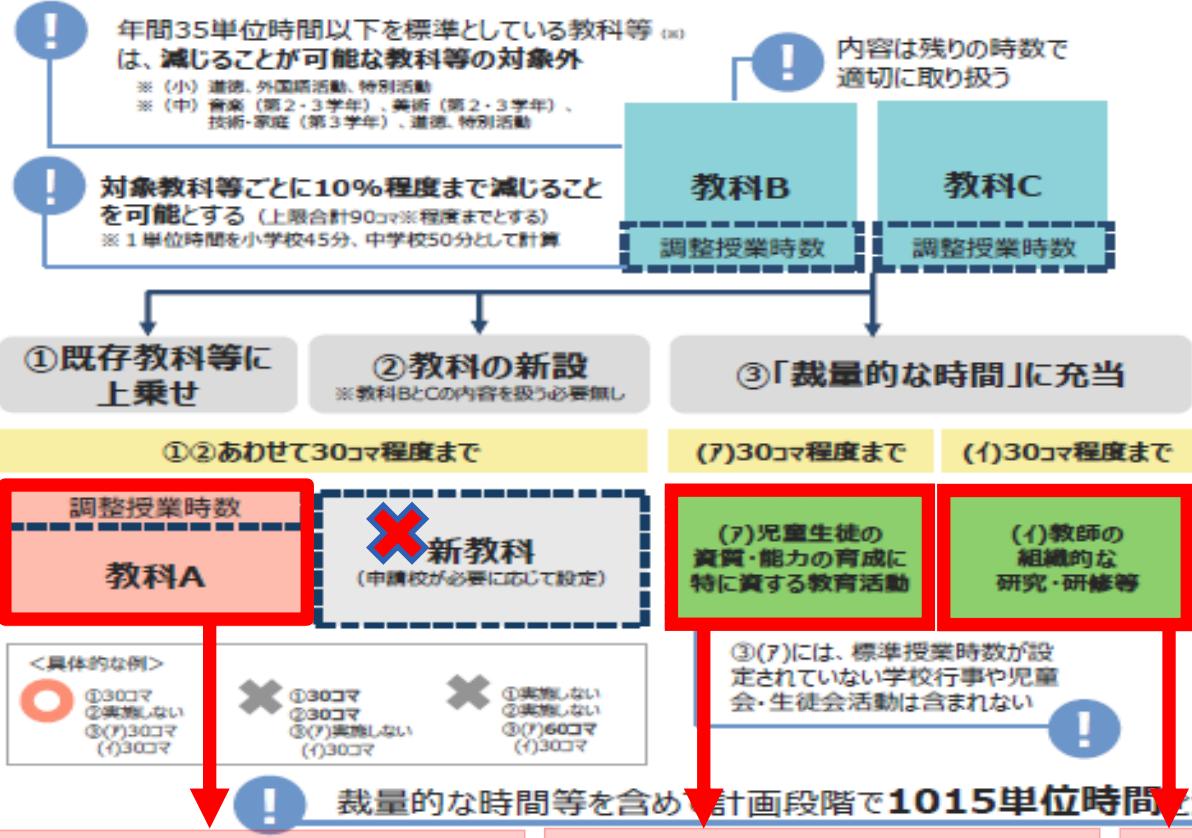


子ども：「ふれあい」と「自分で学ぶ力」を育む
異学年交流や苦手分野を学ぶ時間が増え、社会性や主体性が伸びます。



先生：授業の質を高める「ゆとり」が生まれる
先生同士で研修や準備をする時間ができ、結果的により良い授業につながります。

サキドリ研究校事業における授業時数調整の仕組み



特別活動に上乗せ。
※パートナー校間の合同の取組を展開。

①ソーシャルスキルトレーニング
②補充学習
③自己調整力の育成(自由進度学習)

教職員の校内研修等に充当。
※パートナー校間の合同研修会を実施。

現行の教育課程特別校制度で認められている特例

